

しんろだより

No. 2 令和7年5月15日発行
京都府立南山城支援学校
進路指導部

情報機器の活用

近年情報機器の普及が進み、あらゆる場面で目にすることとなりました。卒業後の進路先でも活用の機会が増えています。

例えばある事業所では、レクリエーションやダンスの音源を流す時にタブレット端末やパソコンを使用しています。カフェを運営しているある事業所では、お会計の際にタブレット端末を使っています。また、ある企業では休暇の届けを出す際に、手書きの書類ではなく、パソコンで入力する書式で統一しています。

学校の日常生活や授業場面でも情報機器の活用を行っており、そこでは「機器の使い方を知ること」「安全かつ有効に使うこと」等を目指しています。これらの学校での学びは、児童生徒の将来の進路先での生活につながっていくことを知っていただけたらと思います。

写真の撮影と活用



余暇



情報の検索

